

審議会議事要旨【要点】

会議名	日の出町総合計画等審議会（第3回）	
開催日時	令和7年8月25（月） 午後2時～午後3時	
開催場所	役場3階 第1・2会議室	
次 第	1 開 会 2 会長挨拶 3 議 題 （1） 基本構想の検討について 資料1 （2） 基本構想ロゴデザインについて 資料2 （3） 基本計画の検討について 資料3 （4） その他 4 閉 会	
配布資料	資料1 日の出町第六次長期総合計画基本構想の検討 資料2 基本構想ロゴデザイン案 資料3 第六次日の出町長期総合計画（前期基本計画）案	
出席者	委員	神田芳男（会長）、原田輝和（副会長）、濱松裕子、伊藤雅夫、宮城政代、神田節子、野口純子、馬場由美子、堀江雅明、萬代孝司、豊島康雄、込山英俊、浦明子、羽生英昭、原嶋智恵子、中居久良（敬称略）
	事務局	副町長、企画財政課長、企画係職員
議事要旨		
<p>（1） 基本構想の検討について 事務局より資料1に基づき説明を行った。</p> <p>【質疑・意見】</p> <p>委員：基本構想の見直し案において、原案の「変化の激しい時代にあっても」「子育てや教育への支援を通して」という文言を削除したのはなぜか。</p> <p>事務局：追加した文言とのバランスを鑑みて検討した。特に「子育てや教育」に関しては、女性が行うものとの誤解を招きかねない表現であったため削除した。</p> <p>委員：各委員に意見があるため、どの修正案を選ぶかは多数決で決定するのが良い。</p> <p>会長：基本構想案1～3について多数決を実施する。</p> <p style="padding-left: 40px;">（投票の結果、案1が6票、案2が0票、案3が4票であった。）</p> <p>会長：審議会としては、案1を推薦するものとする。</p> <p>（2） 基本構想ロゴデザインについて</p>		

事務局より資料２に基づき説明を行った。

【質疑・意見】

委員：個人的には案３が好ましい。さらに、重点施策の対象である若者や女性のイメージをロゴに反映してほしい。

会長：ロゴ案についても多数決を実施する。

（投票の結果、案１が６票、案２が０票、案３が５票であった。）

会長：案１と案３がほぼ同数である。対応は事務局に一任する。

（３）基本計画の検討について

事務局より資料３に基づき説明を行った。

【質疑・意見】

委員：完成度の高い資料と感じた。これまでの活動の未決事項はカバーできているのか。

事務局：基本的に、残った課題についてもすべて盛り込むことができているという認識である。ただし、総合計画は理念的性格を有するため、具体的には個別計画に委任する場合もある。それらの総体としては課題を網羅できている。

委員：「時代の潮流」と「横断的視点」、また、「政策体系」の各項目は優先順位順などで対応させるべきと考える。

事務局：「時代の潮流」と「横断的視点」を踏まえて各施策に至るが、すべての「政策・施策体系」を優先順位で整理するのは困難である。

委員：各施策内の成果指標が的を射ていないのではないのか。また、成果指標はどのように検討し、確認しているのか。

事務局：成果指標が的を射ていない部分はある、改善の努力をしている。担当課が作成した成果指標に対し、企画財政課が確認を行っている。現時点では素案であり、全般的に成果指標の調整が必要であると認識している。

委員：11 頁において、「人口減少、地域活性化対策」に絞って施策を抽出するのはなぜか。

事務局：総合計画と人口ビジョン、総合戦略を一体化するに当たり、関連部分を抽出するものである。

委員：例えば 24 頁の施策など、施策の利用者・参加者を増加させるような目標がある。人口が減少していく中で妥当な目標なのか疑問がある。

事務局：成果指標については、今後全般的に調整を行っていく予定である。

委員：経常収支比率が高く、今後振興費も減少していく中で、財源を確保できないと計画を遂行できない。行政改革による財源や、新たな財源創出などの見通しをもって検討していただきたい。

（４）その他

第４回審議会の日程について事務局より説明を行った。

